

第3号

北見商工会議所青年部広報紙

One for ALL ALL for One



トライ



美味しく頂きました



北見商工会議所青年部例会



祝 準優勝！！



2001年

12月 今年も一年ご苦労様でした！

北見商工会議所青年部事務局 〒090-8710 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL(0157)23-4111・FAX(0157)22-2282 E-mail syokokac@okhotsk.or.jp

北見商工会議所青年部の 二年を振り返って

北見商工会議所青年部
会長 鈴木達裕



昨年十月十六日に北見商工会議所青年部が誕生して一年が経過致しました。その間各委員会が知恵をしぼり出し、様々な例会や取り組みをしていただきました。私も会長として、全国、全道、ブロック等々の大会や会議、セミナー等に出席をさせて頂きました。北見商工会議所青年部「こんな新しい時代だからこそ、企業を担う人間としての自己研鑽を今以上に積もう」という事で設立を致しました。青年部の活動・方向性はまだまだ明確ではありませんが、一年が経過し私自身が感じる事は、少しづつではあるけれども六十二名の友情が、ネットワークが芽生え始め、少しずつではあるけれども会員それぞれが自分を磨かなければならない事に気づき始めています。これはいい事だと思います。青年部会員それぞれが今以上に青年部という組織を、ネットワークを、人々を利用していただく事で、この新しい時代を乗り越えようと共に、自分自身を今以上に磨いていただく場にしていただきたいと思います。私も会長としての残り任期四ヶ月半、青年部の目的達成のために、会員全員が青年部に入会して良かったと思つていただけるように、そして私自身を磨くために、一杯の活動をさせて頂きたいと思います。で会員の皆様のご協力と意気込みを發揮していただきます事を心よりご

期待申し上げます。
会員の皆さん、明日を未来を生き抜くためにがんばりましょう

商工会議所青年部 全国大会報告

事務局 酒井 正則



パニオンが会員を出迎え会場に花を添えました。大会二日目は、林英哲氏による太鼓の演奏をオープニングセレモニーに記念式典が開催され、来賓祝辞では小泉内閣総理大臣より「商工会議所青年部の担う役割は重要であり、景気回復を始めていた日本経済の発展を支援していただきた」と激励の言葉と大会開催にあたりお祝いのメッセージが届いた。十四年度全国大会開催について、次年度会長予定者より大阪府守口門真市にて開催すると宣言された。式典終了後、参議院議員 近藤順氏を講師にテーマ「日本完全復活計画」と題して記念講演会が行われ本大会が終了いたしました。

商工会議所青年部連合会 道東地区協議会合同例会に 参加して

副会長 舛川 誠



去る、十月十三日、帯広市北海道ホテルに於いて開催された商工会議所青年部連合会、道東地区協議会合同例会に出席して参りました。合同例会の内容については、一部が経済ジャーナリスト 足田明氏による「地方で伸びる企業経営とは？」、小が大に勝つ企業経営とは？」、朝食後の二部はソニー コミュニティ「企業における社会貢献」についての講演でした。今回の道東地区での初めての試みとなる合同例会については、各単会の参加者が意見交換できるようなものなのか、定期的にスポーツ交流がいののか、講演会などどんな内容なら納得してもらえるかなど各単会に提示、調整しながらの開催でありました。今後はどのような形で開催されていくのか流動的ではありますが、交付金等の関係から毎年開催となるようです。来年も毎年開催となるようです。参加したいものでも、最後に、もと竹村健一未来経営研究会の事務局長の足田講師のお話をいくつかご紹介し参加報告いたします。

この大会は、企業と地域社会の時代を担う青年経済人が互いに交流と連携の輪を広げ、企業の発展と豊かな地域社会実現のために何をすべきかを研鑽することを目的に道東連の主催で毎年開催されています。今年は、深川商工会議所青年部が「共生そして自立、たちがれ若き企業化たち」のテーマのもと主幹を道内外から三百五十名ほどの会員が一堂に会して大会が行われました。式典の後、記念講演は市民の方々にも公開して行われ、テレビのコメンテーターとして活躍中の毎日新聞社の岸井成格氏をお招きして「正念場を迎える小泉内閣」と題して最近の政局の裏話などを聞かせていただきました。その後、懇親会が行われ、各地 YEG の方々と交流を深めて参りました。いずれ、北見でもこの大会を主催する事があるかも知れませんが、今後多くの会員の方が大会に参加され、見聞を広めておくことが肝要だろと思ひます。



商工会議所青年部
北海道ブロック大会報告
事務局次長 松原 英行

新入会員紹介



木下 学会員は、石崎石油株式会社の取締役SS統括部長をされております。

仕事の内容は、SS（ガソリンスタンド）の監督及びサポートで、実際に給油やタイヤ交換などもしているということです。特にこれからの時期は寒くなりますので外での仕事は大変だといっております。ご家族は、奥様と四歳、一歳の男の子。そしてお母様、お父様と暮らしております。趣味は、モーターサイクル、全般的で車・バイクはいろいろとドライブも好きで、なんと四輪バギーを持っており陸路などで開かれるレースにも参加されているそうです。その他に釣りやカメラが好きで釣りに行ったときなどカメラを持参して行くといっております。入会してから、の意気込みとしては沢山の会員と知り合うことと自分の勉強として頑張っていきたいです。とのことでした。来年度は、青年会議所の入会も予定されており、益々忙しくなる一年になると思っております。三十歳という若いパワーをもってすれば必ず両立できると信じております。

取材 川島 保成



斉藤 由弘氏 昭和三十年四月二十五日生れ有限会社サンユニフォームで代表取締役社長をされております。

事業内容は、ユニフォーム販売を主体に各種プリント、刺繍等も手掛けており現在大通北見神社前に本店三輪に支店と二店舗にて営業されております。入会動機は消防団で一緒に高橋副会長の進めで入会、まだ一度も例会に出席していないのでなにもわかりませんがよろしくとのこと取材当日はちょうど消防団の訓練を手掛けていた所すばらしい機械でした。ご家族は奥様と二人のお嬢様というご家庭。そのせいかどうかかわりませんが趣味は「地球防衛軍」というマンガの中では有名ならしい迷彩服を着て山の中を走り回る会長を務めているそうです。その趣味が今年にはさらにヒートアップしてなんと狩猟免許を取得してしまつたとのこと、この寒い中殺生をしているとのこと、鴨肉のお好きな方は電話してみても、尚地球防衛軍についての詳しいことは直接ご本人にお尋ね下さい。

取材 富樫 伊知朗

近隣青年部交流会報告

岸本 りさ

平成十三年度近隣青年部交流会に出席させて頂きました。北見商工会青年部が発足して約一年、近隣の青年部の方達との交流に少し戸惑いながらも・・・？

大好きなマージャン大会に挑みました。遠軽青年部の方達とご都合で欠席となれましたが、留辺蘂、美幌網走の方達と北見が六名の出席で盛大に開催されました。女性が一人名だつたせいか、皆さんが甘くして下さったのか、この日でツキを一気に使ったのか、優勝をさせて頂きました。

そして、北見陣勢。団体優勝と言う素晴らしい結果になりました。懇親会では、交流の深まった皆様と和気藹々とお酒を交わし、美味しいお料理に会話の花が咲きました。今回、初参加で初優勝と言う事で、来年の交流会、北見が開催地となりました。今回、素晴らしい交流会、懇親会を開催して下さいました。留辺蘂青年部さんへ感謝と共に、来年一生懸命頑張らせて頂きますので、ご協力を宜しくお願いします。

紅一点ながら優勝した

岸本さん！



連載企画

商工会議所とは何？

青年部会員の皆様は、商工会議所組織についてご存知でしょうか。そこで二回目の青年部広報の連載企画として商工会議所会員、議員について説明します。

商工会議所とは

商工会議所の運営を支え、事業活動の推進力となるのは会員です。会員は、営む事業の発展のために、部会に出席して意見を述べたり、情報、資料および刊行物の提供を受けることができるなど、商工会議所の行う事業を通して直接的に色々な利益を得られます。また、会議所会員は議員の選挙権、被選挙権を有しております。

商工会議所議員とは

商工会議所議員とは商工会議所の最高意思決定機関は議員総会です。議員総会は一、二、三、三三議員で組織されております。

一、三議員は、商工会議所の会員と会員以外の特定商工業者が会員のうちから選挙議員であり、その選出方法よりして会員の代表者であるとともに会員以外の特定商工業者の代表であつて、各種の議員中最も重要です。

二、三議員は、各部会で部会員のうちから選挙議員であり、一、三議員のみでは場合により一部の業種または業態に偏るおそれがあるので、これを補うために設けられたのです。

三、三議員は、会頭の指名、その他各商工会議所の定款の定める方法によって選挙議員で、三、三議員は商工会議所の機能発揮に必要な者を選ぶことが望ましい場合、業種、業態、地域を網羅し議員総会を強化しようとする趣旨から三、三議員制度が設けられたのです。議員の任期は三年間で、平成十三年度より全国の商工会議所で統一されました。

例会報告

研修委員会 八・九月例会

副委員長 増子 郁高

八月十日、九月十二日の二回にわたり、道銀地域企業経営研究所の浦田祥範氏を迎え、「事業継承」をテーマに例会を開催いたしました。青年部会員の年齢構成等を考えた場合この事業継承問題は本人の意思に関わりなく、近い将来起こりうる事であり、我々会員にとっては常に気掛かりな分野のひとつであったと思われまふ。特に今回はその重要性を充分認識し、理解度を高めることを目的として、二ヶ月にまたがる例会となりました。内容は、事業継承に係わる事例研究を中心としたものでしたが、創業オーナーと二代目経営者とのタイプ比較から自社株の評価の仕方まで多岐にわたるもので、一連の流れをつかむには十分な内容であったと感じております。ただ、事業継承における各会員の環境・条件は様々であることから、自分の事業所に置き換えたときには少し消化不良の部分もあったと思われまふが、この難しいテーマについて、入口だけでも垣間見たことは貴重な二日間であったと確信致します。



北見商工会議所青年部例会

親睦委員会

十月例会

副委員長 五十嵐 龍

北見商工会議所青年部
10月例会(バレーボール大会)懇親会

去る十月九日の親睦委員会担当十月例会には、多数のご参加をいただきありがとうございました。スポーツの秋、食欲の秋を満喫して、会員の相互の親睦を深めることを目的として、前半はバレーボール、後半は懇親会を開催しました。のんたの湯に併設されているグリーントラックゴルフ場にはナイター設備が完備されており、計二十七名の会員が楽しめました。また、クラブを持つていない会員の為に、道立体育館からクラブセット二十組をお借りしました。その後会場をオホーツクビルへと移し、会員三十一名による懇親会を開催し、個人、団体、ニアピンなど各賞の表彰を行いました。十五アンダー八十四でまわった富樫会員が見事優勝に輝き、皆様からの盛大な祝福と、賛辞に顔を赤らめている様子を過ごすことができました。親睦委員会では今後も会員皆様の健康と親睦のお役に立てるような活動を進めていきたいと思います。

総務広報委員 十一月例会

副委員長 塩野谷 源一

十一月例会は、五月に引き続き「男を上げるシリーズ」の第二弾。さて何をやるのかと委員会でも話し合ったところ、たくさんのお客さんが出されたところ、年末という事で「掃除の裏技」と「マジック講座」の二つの意見に絞られ、どちらにしようかと悩んだ末に、ある人の「両方やればいいじゃん」との一言で、二部構成の例会になりました。第一部は「ハイブリッジ」マスターの高橋講師に身近な物(マッス・輪ゴム)でできるマジックを実技指導していただきました。第二部では「おそうじ隊501」の駒形専務をはじめスタッフの方々に、カーペットの染み抜きや、窓ガラスの掃除、床のワックスの仕方を学びました。忘年会と家庭の両方で男を上げるための技術を習得した会員の皆さん、例会終了後食べたマジックを馴染みの店で披露したことと思いますか? 結果はいかがでしたでしょうか?



北見商工会議所青年部例会

ゴルフサークル

サークル報告



結果は次のとおり。

優勝 新井 富治

準優勝 川島 保成

麻雀サークル



結果は次のとおり。

優勝 酒井 正則

準優勝 安田 敦

編集後記

総務広報が企画募集した、サークルがようやくスタートした。麻雀がそれぞれ活動を始めました。いずれも年度途中からの立上げだったためゴルフについては九月一日の第一回だけで年度内は終了、記念すべき第一回大会参加者は十三名、中には二ラウンドめのメンバーもいた。又、マジックについて十一月一日・二名の参加で行われ、優勝者がなんと酒井君、日頃の苦労が報われた一日だったように思う。会場を出て小走りに去って行く後ろ姿はどことなく笑っているような背中に見えたのは私だけだったでしょうか。(尚麻雀サークルは冬も開催します)今年も残りわずかとなりました。昨年にくらべ雪が降るのが少し遅く天候も続いたため私の仕事も思いのほか進みここに来て一段落。(実は仕事があまりない) 巳年にしてはあっという間の一年、来る年は年、今年よりももっと早い一年になつてしまふのではないのでしょうか。さて平成一三年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか私にとつてはあきらめと気付きの年だったように思います。何年やってもうまくないゴルフそんな思いをしていくところ親睦委員会のバレーボール大会優勝これで思い残すことなくバレーボールに進みます。やっぱりゴルフはやめたほうがいいと気付かせてくれた親睦委員会の皆さんありがとうございます。最後にメンバーの皆さん今年も一年ご苦労様でした。

総務広報副委員長

富樫 伊知朗